



ご質問

---

- ①私は若林区の土樋から青葉区の土樋へ引越しをしました。若林区では岩沼で震度1でも感じていましたが、青葉区では3でも物が1つしか落ちませんでした。同じ地名ですが何か大きな違いがあるのでしょうか？
- ②違うタイプの地震では被害が大きくなるということでしょうか？
- ③地名の由来もわかると嬉しいです。

番号は回答者側で振らせて頂きました。

---

回答

---

- ①隣同士の「土樋」の地盤などを調べてみました。あくまでも答えのひとつとして捉えて頂きたいのですが、断層によることが考えられます。それぞれの「土樋」の間には大年寺山断層が存在します。一般的には、断層を境に地盤の種類も違い、揺れ方も変わるといわれています。下記に断層を調べることのできるホームページアドレスを記しますので、参考にして下さい。
- ([http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/03\\_tohoku2.html](http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/03_tohoku2.html))
- ②講師が話していたとおり、地震は様々な波が混ざり合って構成されています。その中のどの波が強い成分を持っているかで、建物の揺れも変わります。
- ③書物から読みとりますと、用水路（孫兵衛堀）として開墾した際、この流れを土樋によって流したことから「土樋」という地名になったとされています。詳しくは「日本地図から歴史を読む方法」宝文堂などをご参考にして下さい。
-